

陽だまり通信

特集

地域リハビリ市民公開講演を

開催しました

「~~リハビリ~~」 で 生活力回復!

～夢のみずうみ村での取り組み～

平成26年3月21日 [金・祝]

はつかいち文化ホール
さくらびあ 小ホール



CONTENTS

特集 地域リハビリ市民公開講演!!

もみじ活動報告 / 「あまのっ子」のコーナー
地域ケア推進部発足 / 施設情報 / みなさまの声
フラワーアレンジメント

<http://www.amano-reha.com>

特集

広島県地域リハビリテーション体制構築支援補助事業

地域リハビリ市民公開講演！

一人ひとりが住み慣れた町で自分らしく暮らしていけるために

地域ケア推進部

アマノリハビリテーション病院の主催で、「広島県地域リハビリテーション体制構築支援事業（広島県の補助事業）」を実施

この補助事業は、アマノリハビリテーション病院が、広島県から地域リハビリテーション広域支援センターに指定されている関係で実施いたしました。



補助事業の前身は、2回の講演からなっています。まず1回目は、1月26日（日）、講師に医療法人真正会理事長斉藤正身先生をお招きし、はつかいちスポーツセンターサンチェリー大会議室において「地域包括ケアを支える地域リハビリテーション」と題し講演を行いました。



齊藤先生は、わが国で地域リハビリテーションを推進する先導的な役割を担っておられ、厚生労働省の社会保障審議会介護保険部会の委員や高齢者リハビリテーション研究会委員を始め、多くの役職に就かれ積極的に活動されています。講演には、廿日市市地域包括支援センター職員、介護看護関係者、老人クラブ連合会、コミュニティ、民生委員児童委員協議会、地

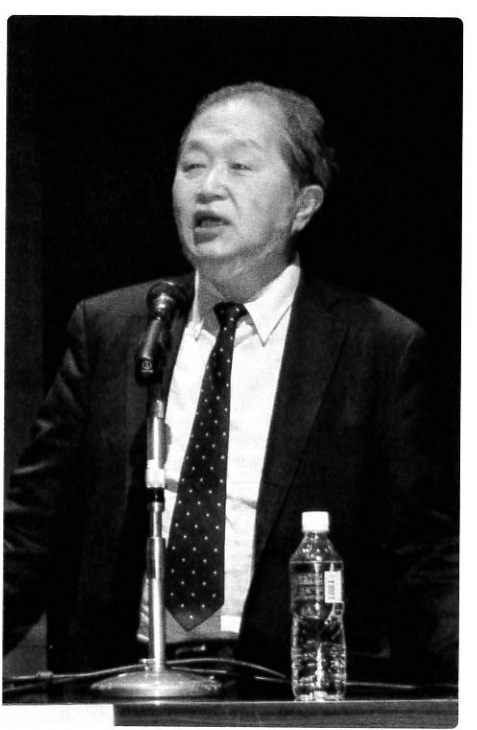


域サロン活動者、関心のある一般市民など90名が参加され、会場は満室状態で熱気あふれる中、今後急速に進む高齢化の状況と、求められる地域包括ケアシステムについて、またその中で地域リハビリテーションの果たすべき役割、期待される姿についてなど、中身の濃い



お話を聴くことができました。参加者は終始熱心に話に耳を傾けられ、あつという間に予定時間が経過しました。講演の終了後は、地域で支える主体となる関係団体の代表に残っていただき、今後の活動を推進するため連絡調整の場を設け、共通の認識を確認しました。

2回目は、3月21日（金・祝）はつかいち文化ホールさくらびあ小ホールで、リハビリの概念を変えて画期的な方法で生きる意欲と生活力の回復を促すという施設運営で、介護の世界に革命を起こした「夢のみずうみ村」代表の藤原茂先生により「バリアフリーで生活力回復！～夢のみずうみ村での取り組み～」と題した講演を行いました。



いまってテレビ、新聞等多くのメディアに取り上げられ、藤原先生には講演活動に忙しい中お越しいただきました。その取り組みの特異さは、なんとといってもバリアフリーならずバリアフリーにあります。通所施設夢のみずうみ村



今後は、在宅で安心して自分らしい生活を



の施設内には、意図的に段差、坂、階段が設けられ、日常生活で遭遇する可能性のあるバリアを配置することで在宅での生活力を回復し、住み慣れた所で自分らしく暮らし続けることができるよう仕向けています。この本人の「できる能力」を磨き上げるとい取り組みによつて、要介護度の改善度が全国の施設で群を抜くという成果を上げています。

することが求められています。そのためには、包括支援センター、医療、介護の専門職のみならず、地域全体が共に支えあっていく地域包括ケア・リハビリの体制を構築していく必要があります。しかし、大前提は自分自身が生活力を高めていくことであり、その意味で今回の講演は市民誰もが普段から心がけるべき事柄について多くのヒントをいただけた、まさに時宜にかなったものであったと思います。「地域と共に！地域のため



に！」を基本理念としている医療法人として、講演で学んだことを今後の事業展開に生かし、更なる地域貢献に努めて行きたいと思えます。



障害者就労支援ネットワーク会議の開催

広島西障がい者就業

生活支援センターもみじ

「広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ」では障がいのある方が安心して働き、充実した生活を送るためのサポートをしています。

より効果的に雇用につなげるためには、市町、福祉施設、労働関係機関、企業等と密接に連携することが重要と考えています。そのため、左記のネットワーク会議を開催し、関係機関一堂に会し、お互いに理解し合い情報を共有することで、安定的な雇用の促進を目指しています。

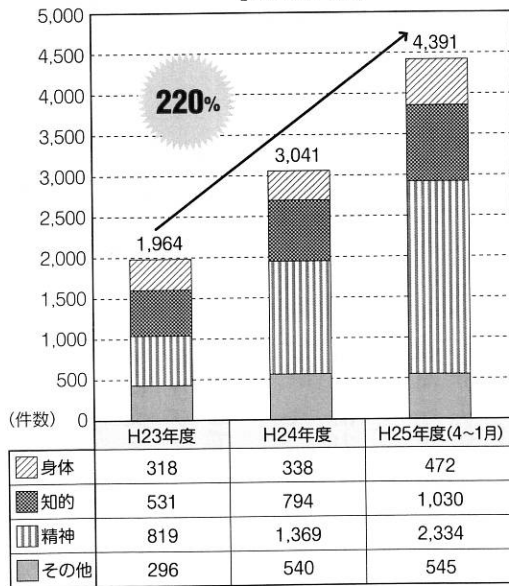
この度のネットワーク会議では行政からの情報提供、もみじの活動報告、就労移行支援事業所の講話を実施しました。

障がいのある方の「働きたい」を応援します！

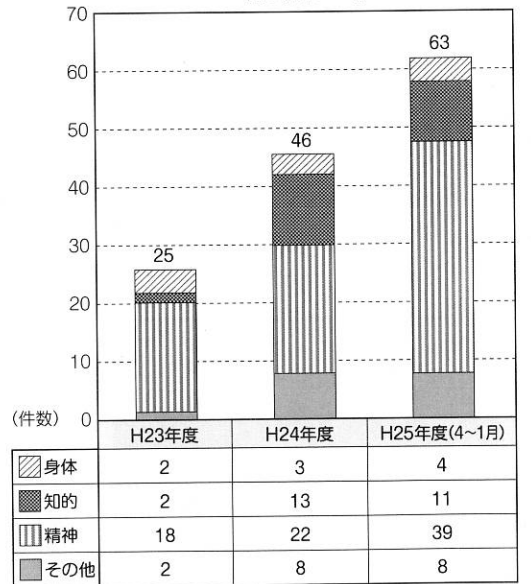


もみじ活動報告(一部抜粋)
 下記の2つのグラフを見てもお分かりのように昨年度に比べて、相談件数、就職件数が飛躍的増加しました。とりわけ、精神障がいのある方の伸び率が顕著に表れています。また、もみじの登録人数も現在334名となり、年間約100人ペースで増えています。
 その背景には、もみじが地域に浸透し、各関係機関との連携も深まっていることや、企業側のご理解、ご配慮もあり、障がいのある方の特性に合わせた職場づくり、仕事づくりが行われていることなどが挙げられます。また、当事者の方々が就労へ向けて意識が高まっており、積極的に動かれていることも要因の一つです。さらにこれらの要因を後押しするかのよう、平成25年4月より障害者法定雇用率※の引き上げが実施され、さらなる安定した雇用の実現が図られています。
 もみじは、今後も地域の皆様と連携し、一人ひとりの「働きたい」という思いを応援してまいります。
 ※障害者法定雇用率…一定数以上の従業員がいる企業・団体に障がい者の雇用を義務つけた割合のこと。

【相談件数】



【就職件数】



講話

障がいのある方の「働く」を

もっと当たり前に

「就労移行支援事業所の取り組みについて」
 講師 株式会社ウイングル広島センター
 就労支援員 山下賢様

ウイングルは、全国37か所に就労移行支援事業所を展開しており、全国トップクラスの就労実績を誇る事業所です。障がいのある方の就労支援として、ビジネストレーニング(ビジネススマナー、パソコン操作、グループワーク等)、職場体験実習、就職活動支援、職場での定着支援を行っています。

独自のカリキュラムを駆使し、障がいの特性に合わせて何十種類ものオリジナルテキストを使用されています。企業に対しても、本人の情報提供シートを独自に作成しており、その後の定着支援をスムーズにしています。

山下さんのお話は、どれも感心する内容ばかりで、目からウロコが落ちる思いでした。そして何よりも「障がいのある方の「働く」をもっと当たり前に」という熱い思いがひしひしと伝わる講話でした。



あまの保育園

「あまのっ子」のローラー

あまの保育園 思い出フォトアルバム「春」



お別れ会

お別れするのはさみしいけれど
 また会う日まで またねさようなら



豆まき

鬼は外～、福は内～。
 キャー、怖～い鬼がやってきたぞー!



卒園式

卒園おめでとう!!
 やさしさをいっぱいありがとう!



雑祭り

お内裏様にお雛様、大臣様も現れて…
 お雑祭りは大賑わい!

秋に植えたチューリップも可愛い花をつけ、子ども達の笑顔も春の日差しに照らされて輝きを増しています。春の園行事は、楽しかったり、怖かったり、ちよっぴり寂しかったり…。子ども達は様々な表情を見せてくれました。

「地域ケア推進部」がスタート!

3月1日から「地域ケア推進部」が新設されました。今、日本は諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進んでおり、2012年にはすでに4人に1人が65歳以上の高齢者。今後、独居や認知症の高齢者も急増する見込みです。

そういう高齢化社会を支えていくのが「地域包括ケアシステム」。医療、介護、生活支援などあらゆる組織・機関が連携し、利用者のニーズに応じた様々なサービスをトータルに切れ目なく提供していくというものです。私たちの法人でも、高齢者に住み慣れた地域で生きがいを感じながら、生き生きと健康に暮らし続けていただけるよう、専門性を生かした取り組みを行い、その一翼を担いたいというのが創設の趣旨です。

これから市民の皆さんとしっかりお話をしながら、介護予防や生きがいづくりにつながる催しやリハビリ体操教室、軽スポーツの大会など、多くの方々に喜んで参加していただける企画を考えていきたいと思っています。

めざすは高齢者の元気なまち廿日市市。「医療法人ハートフルがあってこそ」と言われるように頑張ります!

地域ケア推進部 部長 立花 英美



施設情報

医療法人ハートフルのさまざまな施設で行われた催しをご紹介します。

アマンリハビリテーション病院

反重力トレーニング

AlterG(アルタージー)

当院では平成25年12月に反重力トレーニング用Alter-Gを広島西部地区で初導入しました。Alter-Gは空気圧の調整により、最大で体重の20%まで下肢にかかる負担を軽減することができ、外傷後や神経障害のリハビリテーション、加齢に伴う疾患対策、肥満の改善、手術後のパフォーマンス低下の防止、負荷を減らした状態でのトレーニング、日常生活の向上まで、Alter-Gのパフォーマンスは多岐にわたります。



●高性能

自分の体重(100%)から自分の体重の20%まで下肢にかかる負荷を自由に調整することができ、例えば体重が60kgの人であれば、最大体重が12kgの負荷でパフォーマンスができます。

●快適性

自然な歩行での訓練が可能で、専用のシューズを履いて本体と連結するため、上半身下半身とも自由に動かせます。個人に合わせてトレーニングやリハビリテーション時の痛みを最小限に抑えた状態で使用できます。また、空気による負荷のため、機器による圧迫感がほとんどなくリラックスした状態で利用することが出来ます。

●安全性

転倒などのリスクを最小限に抑えた安全設計となっています。スポーツによる障害や外傷の患部に対して、荷重負担が悪影響を及ぼす可能性がある場合でも、免荷を行うことでこれらの影響を最小限に抑えた状態で使用できます。

●簡便性

簡単な操作方法で、着替えの手間もなく、すぐにリハビリテーションやトレーニングが行えます。

あまのクリニック

「演奏会」

先日、廿日市市内で活躍されている瑠和会の皆さんがボランティアで演奏会をしてくださりました。利用者様も大変喜ばれ、懐かしい音色に手拍子を打ったり口

みなさんの声

①1階の公衆電話、以前は「テレフォンカードを入れる所」があるものだったんですけど、最近急が変わってびっくりしました。どうか戻してくださいませんか。

「ご不便をおかけし、誠に申し訳ございません。公衆電話につきましては、NTTさんの方針で、順次回収されております。お手数ではございますが、2階3階の病棟にはまだ設置しておりますので、そちらをご利用ください。」



②診察後から会計までの時間がかかりすぎる。

長時間お待たせして申し訳ございません。診察終了後、カルテ記載を経て会計処理をしております。迅速に行うよう努めて参ります。



貴重なご意見ありがとうございます。ありがとうございました。

③ご飯のせんざいに毛がはいつていた。衛生面きちんとしておられるのですか。ご飯が不味くて全く食べられず、煮物等が多く、若者向きのご飯が一切なし。ご飯のいる時いらない時の手エック体制ができていない。特別食を希望したのになかった。

衛生面には常に注意を払っていますが、「毛」が入っていたようですが、大変申し訳ありませんでした。再度、教育させて頂きます。献立は季節や栄養バランスを考えて作成していますが、「若者向」についても検討させて頂きます。貴重な御意見ありがとうございます。ありがとうございました。

ずさんだりして楽しい時間を過ごされました。



ハートフルあまの

調理活動を行いました。

地域活動支援センター「ハートフルあまの」では毎年1月と2月に調理活動を行っています。何を作りたいか皆で意見を出し合い、多数決をとって決定します。言葉だけでなくイメージがつきにくい物は写真にして話し合います。

今回はたくさん出た案の中から断トツの票を集めたハンバーグに決定しました。

野菜を切る係、混ぜる係、焼く係、味見係とそれぞれの役割をみんな一生懸命に果たし、楽しみな調理活動が完了しました。美味しうみんまでいただきました。もう次回のメニューを話し合っている利用者様たちでした。

ゆゆうあまの

「記念日」

ゆゆうあまのでは、利用者様のお誕生日が素敵な記念日となるよう、職員と利用者の方々とお祝いをさせて頂いております。

歌のプレゼントの際、職員が仮装してお祝いすることもあります。お誕生日カードには、お写真を付けてプレゼントしております。

素敵な笑顔で写られる方、少し照れておられる利用者様もおられますが、とても素敵な記念写真です。お祝いの後、すばらしい挨拶をされ、感動させて下さる方、涙ぐんで喜んで下さる方、普段出会えない皆さんの表情が見られることが私たちの楽しみ、励みにもなります。

「いつまでもお元気でゆゆうへいらして下さいね」そしてこれ



④薬をいただく時間がとても長い、薬の数をよく間違えられる。

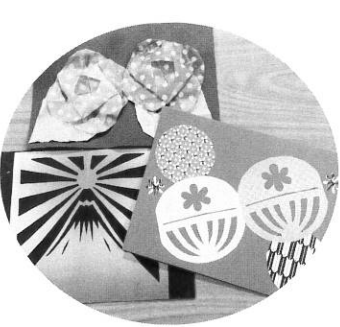
長時間お待たせして申し訳ございません。診察終了後はカルテ記載を経て会計処理をしております。迅速且つ正確に行うよう努めて参ります。貴重なご意見ありがとうございます。ありがとうございました。



⑤ロビーの暖房の電源ONが遅いと思います。風邪を引き肺炎になるおそれがあります。責任者の方、患者を大切にしてください。

「ご迷惑をおかけしまして申し訳ございませんでした。朝昼夕と温度差が激しく、暖房の設定時期を誤っております。温度管理につきましては迅速にお申し付けください。」

からも一緒に祝いさせていただきます。



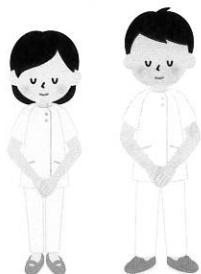
カーサミニア

「カーサミニア神社へ初詣」

新年を迎えたカーサミニアでは寒い中初詣に出かけることが難しいため、1階 機能訓練室に手作りのカーサミニア神社を建立しました。賽銭箱やおみくじ、鈴なども手作りし、参拝したご入居者には初詣に行った気分を味わっていただけたいと思います。おみくじでは「大吉」や「大吉」を引いて大喜びされ、部屋に飾っておられる方もいらっしゃいました。寒い時期は外出も思うようにできないため、施設の中で季節や行事を楽しめる工夫をしております。これから暖かい春の日差しや風を楽しむ遊歩道の散歩に出かける予定です。

⑥リハビリの方の挨拶が全然聞こえてきません。

接遇につきましては法人全体としても向上を図っている所です。しかしながら、接遇の基本である「あいさつ」が徹底できていない現状もあり、誠に申し訳ありませんでした。今後さらなる向上を図りたいと考えます。



⑦エレベーターがもう一台あったら良いです。

「ご不便をおかけして、誠に申し訳ございません。構造上これ以上増設はできませんが、運用方法等今後の課題といたします。ありがとうございます。」

⑧医事課の人の愛想が悪かったです。あと、対応がよくありませんでした。あいさつできていません。

不快感をお与えし、申し訳ございませんでした。挨拶をはじめ受付でも対応を指導いたしました。今後も接遇研修を通し、職員研修を行うべく所存です。

フラワーアレンジメント



久森 友子作

二十四節気の一つ、啓蟄（冬ごもりしていた虫たちが地上に出てくる時期）を過ぎ、暖かい春ももうすぐです。

今回準備したお花は、ラナンキュラス二種、トルコキキョウ、ストック、スイトピー、ミモザで春を告げる代表とも言えます。

真っ白な器に濃いピンクのラナンキュラスを並べる事で見事なポイントづくりになりました。そこから、グラデーションで淡いピンク、白、紫と繋がり花束にも出来る構成です。

一見、簡単そうに見えて難しいのがスイトピーです。一本の茎に縦に花をつけているので切り分ける場所がポイントになります。そこを意識してどの花も上手く見えるようにアレンジされました。そして、その花々をより一層引き立てるミモザは枝のラインを見ながら挿します。左右に挿すことで全体のバランス、前後に挿すことで奥行きがとも上手に表現できています。

ミモザは、別名アカシアと呼ばれています。イタリヤでは、幸せを運ぶ花としてミモザを贈る習慣があるそうです。寒い冬の間から蕾をつけているミモザが段々レモン色になっていく変化は見事です。ぜひ、見つけてみてください。

講師 木村 里美

天野 純子…内科・リハビリテーション科 福田 裕恭…内科・心療内科 川上 恭司…循環器科 中島 康…内科・循環器科
 山根 浩介…内科・放射線科 木村 浩彰…リハビリテーション科 松下 宏子…内科・循環器科 奥田 由香…皮膚科
 河村理英子…小児科 西山奈緒子…内科・リハビリテーション科 榎津 優…心療内科 柏木紀代子…心療内科

2014年4月現在

アマノリハビリテーション病院

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時 ～12時	内科	中島 康 内科・循環器科	天野 純子 内科・リハビリ	山根 浩介 内科・放射線科	松下 宏子 内科・循環器科	山根 浩介 内科・放射線科	川上 恭司 循環器科
	心療内科・神経科	—	—	—	—	柏木 紀代子 心療内科	—
午後		休診					

あまのクリニック

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時 ～13時	内科	山根 浩介 内科・放射線科	—	—	天野 純子 内科・リハビリ	—	—
	心療内科・神経科	榎津 優 心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	—
午後 2時 ～5時	内科	—	中島 康 内科・循環器科	—	—	—	—
	心療内科・神経科	福田 裕恭 内科・心療内科	—	—	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科

※急患はこの限りではありません。お気軽にお問い合わせのうえ、受診してください。 ※都合により、外来担当医が変更になる場合もございます。ご了承ください。



医療法人ハートフルは、みなさまへのよりよい情報提供に努めています。

医療法人 ハートフル <http://www.amano-reha.com>

アマノリハビリテーション病院

廿日市市陽光台5-9 TEL.0829-37-0800

診療科目 内科・リハビリテーション科・神経科・心療内科・循環器科・皮膚科

診療時間 午前9時～12時

休診日 日曜・祝日



あまのクリニック

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5151

診療科目 内科・循環器科・心療内科・リハビリテーション科

診療時間 午前9時～13時(受付は12時まで) 午後2時～5時

休診日 水曜・金曜(午後)・土曜(午前)・日曜・祝日

●通所リハビリテーション ●重度認知症患者者デイケア

■高齢者サービスセンター ゆうゆうあまの

廿日市市新宮1丁目13-1
廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F
TEL.0829-20-1620
電話対応可能時間 月曜～土曜可能
午前8時30分～午後5時30分

■広島西障がい者就業・生活支援センター もみじ

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内5F
TEL.0829-34-4717 FAX.0829-34-4718
電話対応可能時間 月曜～金曜
午前9時30分～午後5時

■地域ケア推進部

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内4F
TEL.0829-31-5226

■地域活動支援センター ハートフルあまの

廿日市市新宮1丁目13-1
廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F
TEL.0829-20-1624
電話対応可能時間 月曜～金曜
午前8時30分～午後5時30分

■相談支援事業所 あおぞら

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内4F
TEL.0829-34-4710
電話対応可能時間 月曜～金曜
午前8時30分～午後5時30分

■訪問看護ステーションハートフルステーション あまの

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5212
電話対応可能時間 月曜～土曜 午前8時30分～午後5時30分

■介護付有料老人ホーム 望海の里

廿日市市宮島口東2-13-15 TEL.0829-56-4580

■介護付有料老人ホーム カーサ ミーア

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1133

■発達支援教室おひさま

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1166
電話対応可能時間 日・祝日・水曜日除く 午前8時30分～午後6時

■アマノ居宅介護支援事業所

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5213
電話対応可能時間 月曜～土曜 午前8時30分～午後5時30分